



2026年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年8月4日

上場会社名 株式会社シーユーシー 上場取引所 東
コード番号 9158 URL <https://www.cuc-jpn.com/>
代表者 （役職名）代表取締役 （氏名）濱口 慶太
問合せ先責任者 （役職名）執行役員 経営企画本部長 （氏名）大橋 悠介 TEL 03 (5005) 0808
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満四捨五入）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	12,996	22.6	744	△44.5	595	△62.5	183	△80.2	208	△78.4	△223	—
2025年3月期第1四半期	10,597	38.3	1,341	60.9	1,586	100.0	926	95.5	966	100.5	1,094	80.1

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	7.10	7.10
2025年3月期第1四半期	32.94	32.94

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	％
2026年3月期第1四半期	86,173	30,101	29,542	34.3
2025年3月期	85,167	30,286	29,678	34.8

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—				
2026年3月期（予想）		0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	58,250	23.8	5,500	2.9	5,000	△4.7	2,880	△6.4	2,880	△8.0	98.24

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	29,990,400株	2025年3月期	29,990,400株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	675,091株	2025年3月期	675,091株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	29,315,309株	2025年3月期1Q	29,315,352株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通しの等の将来に関する事項は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11
(セグメント情報)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループのミッション（使命）は「医療という希望を創る。」です。このミッションに基づき、当社グループは、患者に向けては「患者視点の医療をひとりでも多くの方へ提供できる環境を創る。」、医療機関に向けては「地域に求められ、働きがいのある職場環境を創る。」、そして社会に向けては「医療課題の解決によって健全で持続可能な社会を創る。」ことを目指して様々なサービスを展開しています。

医療機関セグメントでは、国内においては病院、訪問診療クリニック、透析クリニック、外来クリニック等を運営する医療機関に対して経営支援サービス（経営戦略策定・経営管理支援、マーケティング支援、IT・経理・総務等支援、人事・採用機能支援等）に加えて、M&A・PMI支援、新規クリニック開設支援、病床転換支援等のプロジェクト受注）を提供し、海外においては、米国では足病及び下肢静脈疾患クリニックの運営等、東南アジアでは医療機関に対する経営支援等を行っています。

ホスピスセグメントでは、ホスピス型住宅の入居者に提供するサービスの質を最重要視した上で、既存のホスピス型住宅の入居者増加に加え、看取り機能が脆弱な地域を中心にホスピス型住宅の新規展開を加速し、より多くの医療依存度の高い（がん末期、神経難病等を患う）入居者向けに訪問看護及び訪問介護を提供しています。

居宅訪問看護セグメントでは、利用者に提供するサービスの質を最重要視した上で、既存の訪問看護ステーションの利用者拡大に加え、新規エリアへの訪問看護ステーションの新規開設を行い、居宅の利用者向けに訪問看護を提供しています。

メディカルケアレジデンスセグメントでは、住宅型有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅及びリハビリ強化型デイサービスの運営や施設入居者への定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスを展開しています。今後は、既存施設の稼働率改善、介護需要が高い地域への新規開設を行いながら、より医療依存度、要介護度が高い入居者（要介護度3-4程度の方）の受け入れを推進していきます。

当第1四半期連結累計期間の業績は、以下のとおりです。なお、「メディカルケアレジデンス」は前第3四半期連結会計期間より新たに報告セグメントとして追加したため、前年同期との比較は記載していません。

なお、EBITDAの計算式は次のとおりです。

EBITDA＝営業利益＋減価償却費及び償却費±その他の収益・費用

（当第1四半期連結累計期間の業績）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	比較増減	
売上収益	10,597	12,996	+2,399	+22.6%
営業利益	1,341	744	△597	△44.5%
税引前四半期利益	1,586	595	△991	△62.5%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	966	208	△757	△78.4%
EBITDA	1,921	1,736	△185	△9.6%

(セグメントの業績)

(単位：百万円)

		前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	比較増減	
医療機関	セグメント売上 収益	4,403	4,133	△269	△6.1%
	セグメント利益	1,121	765	△356	△31.8%
	EBITDA	1,361	944	△418	△30.7%
ホスピス	セグメント売上 収益	3,268	3,834	+ 565	+ 17.3%
	セグメント利益 又は損失 (△)	301	△31	△332	—
	EBITDA	517	298	△219	△42.4%
居宅訪問看護	セグメント売上 収益	2,947	3,229	+ 281	+ 9.5%
	セグメント利益	143	343	+ 200	+ 139.8%
	EBITDA	264	439	+174	+65.8%
メディカルケ アレジデンス	セグメント売上 収益	—	1,894	+1,894	—
	セグメント利益 又は損失 (△)	—	△104	△104	—
	EBITDA	—	284	+284	—
その他	セグメント売上 収益	52	18	△34	△64.8%
	セグメント利益	4	0	△3	△94.1%
	EBITDA	5	2	△4	△68.2%
調整額	セグメント売上 収益	△74	△112	△39	—
	セグメント利益	△227	△229	△2	—
合計	セグメント売上 収益	10,597	12,996	+ 2,399	+ 22.6%
	セグメント利益	1,341	744	△597	△44.5%
	EBITDA	1,921	1,736	△185	△9.6%

① 医療機関セグメント

米国足病事業の堅調な推移及び下肢静脈疾患クリニックの患者数増加により海外の売上収益が増加した一方、国内においては一部の支援先医療機関における収益性悪化を受けて月額報酬が一時的に減少したことに加えて、前第1四半期にM&A支援報酬が集中したことの反動減もあり、国内の売上収益が減少したため、当第1四半期連結累計期間における売上収益は4,133百万円（前年同期比6.1%減）、セグメント利益は765百万円（前年同期比31.8%減）、EBITDAは944百万円（前年同期比30.7%減）となりました。

② ホスピスセグメント

既存施設の稼働率が上昇したことに加えて、前連結会計年度に開設した新規施設の売上貢献により、当第1四半期連結累計期間における売上収益は3,834百万円（前年同期比17.3%増）となりました。

セグメント利益及びEBITDAについては、前下期以降に開設した新規施設（9施設）の初期赤字及び一部の既存施設の単価が減少したこと等によりセグメント損失は31百万円（前年同期のセグメント利益は301百万円）及びEBITDAは298百万円（前年同期比42.4%減）となりました。

③ 居宅訪問看護セグメント

利用者数と利用者当たりケア時間の増加に伴い、当第1四半期連結累計期間ののべ総ケア時間（注）は317千時間（前年同期比7.7%増）となり、当セグメントの売上収益は3,229百万円（前年同期比9.5%増）となりました。セグメント利益及びEBITDAについては、看護師及びセラピストの稼働率向上により、セグメント利益は343百万円（前年同期比139.8%増）及びEBITDAは439百万円（前年同期比65.8%増）となりました。

（注）当セグメントの看護師及びセラピストが利用者に居宅訪問看護サービスを提供した時間の合計。セラピストは理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の総称。

④ メディカルケアレジデンスセグメント

前第3四半期連結会計期間において、札幌市において住宅型有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅を運営する株式会社ノアコンツェルの発行済株式のすべてを取得し、連結子会社化したことにより、売上収益は1,894百万円となりました。

セグメント利益及びEBITDAについては、介護士及び看護師の採用等、稼働率及び単価向上に向けた先行投資費用が発生したことにより、セグメント損失は104百万円、EBITDAは284百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上収益は12,996百万円（前年同期比22.6%増）、営業利益は744百万円（前年同期比44.5%減）、EBITDAは1,736百万円（前年同期比9.6%減）となりました。

また、前連結会計年度に発生した米国子会社への貸付の回収に係る為替差益が360百万円剥落したこと等により、税引前四半期利益は595百万円（前年同期比62.5%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は208百万円（前年同期比78.4%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産、負債及び資本の状況）

資産合計は、前連結会計年度末比1,005百万円増の86,173百万円となりました。流動資産については、前連結会計年度末比51百万円減の20,470百万円となりました。これは主に、現金及び現金同等物が減少したことによるものです。非流動資産については、前連結会計年度末比1,056百万円増の65,703百万円となりました。これは主にホスピス型住宅の増加に伴い有形固定資産が1,488百万円増加し、米国におけるのれんが為替換算により308百万円減少したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末比1,191百万円増の56,072百万円となりました。これは主に、資金調達により短期借入金が2,500百万円増加し、返済により長期借入金が700百万円減少したこと及び未払法人所得税が856百万円減少したことによるものです。

資本合計は、前連結会計年度末比185百万円減の30,101百万円となりました。これは主に親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上により利益剰余金が208百万円増加し、在外営業活動体の換算差額が385百万円減少したことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想については、2025年4月28日に「2025年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）」で公表した内容から変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	7,533	7,041
営業債権及びその他の債権	12,151	12,395
棚卸資産	160	176
その他の金融資産	94	125
その他の流動資産	582	733
流動資産合計	20,520	20,470
非流動資産		
有形固定資産	18,830	20,318
使用権資産	19,401	19,408
のれん	13,665	13,357
無形資産	4,306	4,167
投資不動産	4,327	4,284
繰延税金資産	893	915
その他の金融資産	3,167	3,198
その他の非流動資産	57	55
非流動資産合計	64,647	65,703
資産合計	85,167	86,173

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	4,314	4,016
借入金	2,812	5,312
リース負債	2,769	2,802
預り金	692	762
未払法人所得税	1,233	376
契約負債	3	7
その他の流動負債	1,622	1,947
流動負債合計	13,446	15,223
非流動負債		
借入金	20,653	19,956
リース負債	17,310	17,293
退職給付に係る負債	268	295
繰延税金負債	1,478	1,529
その他の金融負債	893	864
その他の非流動負債	833	912
非流動負債合計	41,435	40,849
負債合計	54,881	56,072
資本		
資本金	7,669	7,669
資本剰余金	7,820	7,820
利益剰余金	13,457	13,665
自己株式	△0	△0
その他の資本の構成要素	732	387
親会社の所有者に帰属する持分合計	29,678	29,542
非支配持分	608	559
資本合計	30,286	30,101
負債及び資本合計	85,167	86,173

（2）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
（要約四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
売上収益	10,597	12,996
売上原価	5,529	7,089
売上総利益	5,068	5,907
販売費及び一般管理費	3,739	5,307
その他の収益	16	165
その他の費用	3	21
営業利益	1,341	744
金融収益	365	10
金融費用	121	160
税引前四半期利益	1,586	595
法人所得税費用	660	412
四半期利益	926	183
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	966	208
非支配持分	△40	△25
四半期利益	926	183
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益（円）	32.94	7.10
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	32.94	7.10

（要約四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
四半期利益	926	183
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
公正価値で測定する金融資産の公正価値の純変動	△208	2
純損益に振り替えられることのない項目合計	△208	2
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	376	△409
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	376	△409
税引後その他の包括利益	168	△406
四半期包括利益	1,094	△223
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,149	△174
非支配持分	△55	△49
四半期包括利益	1,094	△223

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	在外営業活動体の換算差額	新株予約権
2024年4月1日残高	7,669	7,761	10,307	△0	589	80
四半期利益	—	—	966	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	392	—
四半期包括利益合計	—	—	966	—	392	—
株式に基づく報酬取引	—	—	—	—	—	21
所有者との取引額合計	—	—	—	—	—	21
2024年6月30日残高	7,669	7,761	11,273	△0	981	101

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本の構成要素		合計	非支配持分	資本合計
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	合計			
2024年4月1日残高	909	1,578	27,316	689	28,005
四半期利益	—	—	966	△40	926
その他の包括利益	△208	184	184	△16	168
四半期包括利益合計	△208	184	1,149	△55	1,094
株式に基づく報酬取引	—	21	21	—	21
所有者との取引額合計	—	21	21	—	21
2024年6月30日残高	701	1,783	28,486	633	29,120

当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	新株予約権
2025年4月1日残高	7,669	7,820	13,457	△0	△35	172
四半期利益	—	—	208	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△385	—
四半期包括利益合計	—	—	208	—	△385	—
株式に基づく報酬取引	—	—	—	—	—	38
所有者との取引額合計	—	—	—	—	—	38
2025年6月30日残高	7,669	7,820	13,665	△0	△420	210

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本の構成要素		合計	非支配持分	資本合計
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	合計			
2025年4月1日残高	595	732	29,678	608	30,286
四半期利益	—	—	208	△25	183
その他の包括利益	2	△382	△382	△24	△406
四半期包括利益合計	2	△382	△174	△49	△223
株式に基づく報酬取引	—	38	38	—	38
所有者との取引額合計	—	38	38	—	38
2025年6月30日残高	597	387	29,542	559	30,101

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費及び償却費（無形資産に係る償却費を含む）は次のとおりです。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費及び償却費	592	1,136

（セグメント情報）

（1）報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、「医療機関」、「ホスピス」、「居宅訪問看護」及び「メディカルケアレジデンス」の4つを報告セグメントとしています。

「医療機関」は、国内においては経営戦略支援、経営管理支援、人事労務支援等を主な支援メニューとした医療機関に対する各種運営サポートを提供し、海外においては、米国では足病及び下肢静脈疾患クリニックの運営等、東南アジアでは医療機関に対する経営支援等を行っています。「ホスピス」は、ホスピス型住宅の入居者に訪問看護及び訪問介護サービスを提供、「居宅訪問看護」は、居宅の利用者に訪問看護サービスを提供しています。「メディカルケアレジデンス」は住宅型有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅及びリハビリ強化型デイサービスの運営や施設入居者への定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスの運営を行っています。

（2）報告セグメントに関する情報

当社グループの報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、及びその他の項目は以下のとおりです。なお、報告セグメント間の売上収益は、市場実勢価格に基づいています。

前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	要約四半期連結財務諸表
	医療機関	ホスピス	居宅訪問看護	メディカルケアレジデンス	計				
売上収益									
外部収益	4,329	3,268	2,947	—	10,545	52	10,597	—	10,597
セグメント間収益	74	—	—	—	74	—	74	△74	—
合計	4,403	3,268	2,947	—	10,618	52	10,671	△74	10,597
セグメント利益又は損失 (△) (注) 3	1,121	301	143	—	1,565	4	1,569	△227	1,341
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	—	365
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	—	121
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	—	1,586
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	—	926
その他の項目									
減価償却費及び償却費	245	223	123	—	590	2	592	—	592

（注）1．その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局サービス、眼科材料及び眼鏡用品の販売サービス等を含んでいます。

2．調整額は以下のとおりです。

セグメント利益の調整額△227百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等です。

3．セグメント利益は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	要約四半 期連結財 務諸表
	医療機関	ホスピス	居宅訪問 看護	メディカ ルケアレ ジデンス	計				
売上収益									
外部収益	4,022	3,834	3,228	1,894	12,977	18	12,996	—	12,996
セグメント間収益	112	—	1	—	112	—	112	△112	—
合計	4,133	3,834	3,229	1,894	13,090	18	13,108	△112	12,996
セグメント利益又は損失 (△) (注) 3	765	△31	343	△104	973	0	973	△229	744
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	—	10
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	—	160
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	—	595
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	—	183
その他の項目									
減価償却費及び償却費	257	345	125	408	1,135	2	1,136	—	1,136

(注) 1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、眼科材料及び眼鏡用品の販売サービス等を含んでいます。

2. 調整額は以下のとおりです。

セグメント利益又は損失の調整額△229百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等です。

3. セグメント利益又は損失は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。